

公募型プロポーザルにおける質疑に対する回答
 令和6年度「高知観光official」InstagramおよびTikTok運用委託業務

※令和6年4月19日（金）説明会での質疑（No.1～7）を含む

No.	分類	質疑	回答
1	業務内容 (募集要領)	新たな取り組みとしてTikTokを選ぶ理由を知りたい。	現在、当課が若年層への訴求として取り組んでいるSNSとしてInstagramがあるものの、さらに利用者に若年層が多いTikTokを活用して、接点を拡大していくことを目指している。
2	業務内容 (キャンペーン内容)	「どっぷり高知旅キャンペーン」の具体策②の中で、各地域の専属コーディネーターの配置や専門家の伴走支援など、実施状況を知りたい。	「どっぷり高知旅キャンペーン」の具体策②の内容は、現在実施に向けて準備を進めている段階であり、まだお伝えできる情報は無い。
3	業務内容 (募集要領)	「どっぷり高知旅キャンペーン」のロゴに付随している「どっぷりど級の極上田舎へ」の投稿における取り扱いについて知りたい。	「どっぷりど級の極上田舎へ」はキャンペーンの根底にあるコンセプトを表現したものである。投稿内容に必ず盛り込む必要はなく、あくまでもロゴデザインの一部ととらえていただきたい。
4	業務内容 (Instagram関連)	運営中Instagramの現在のユーザー傾向を知りたい。	現時点のフォロワー属性のデータは以下のとおり。 ※公式インサイトデータのまま ①市町村別 高知県高知市・・・15.1% 大阪府大阪市・・・4.6% 愛媛県松山市・・・3.3% 香川県高松市・・・3.3% 高知県南国市・・・2.3% ②国別 日本・・・97.6% 台湾・・・0.5% 香港・・・0.3% 中国・・・0.1% アメリカ・・・0.1% ③年齢層 13～17歳・・・0.2% 18～24歳・・・6.3% 25～34歳・・・18.9% 35～44歳・・・23.9% 45～54歳・・・27.4% 55～64歳・・・18.1% 65歳以上・・・4.8% ④性別 男性・・・40.6% 女性・・・59.3%

5	業務内容 (TikTok関連)	TikTokアカウントの立ち上げは委託者が行うと考えて良いか。	ご認識のとおり。
6	業務内容 (その他)	2023年高知県への県外観光客472万人という数字に触れる発言があったが、根拠が知りたい。	高知県が実施した「県外観光客入込・動態調査」により推計したものの。
7	業務内容 (キャンペーン内容)	昨年度の博覧会「牧野博士の新休日」は「どっぶり高知旅キャンペーン」においてどのように扱われるのか。	博覧会「牧野博士の新休日」のレガシーを含めた、「食」「自然」「歴史文化」を総動員したキャンペーンと位置付けて取り組んでいる。キャンペーンに変わっても、牧野博士に関連する観光資源を新キャンペーンの中で取り扱っていく。
8	業務内容 (業務仕様書)	投稿されることが予想される「観光地・アクティビティ関連・イベント・宿泊施設」の選考基準をそれぞれ提示願いたい。	投稿コンテンツに関連する施設・イベント・人物・団体・情報等は、公共性の高いものを優先することに努めること。あるいは、それらを複数取り上げ、グループ化することで、特定の企業・団体の利益にのみ偏ることのない配慮を求めるものである。そのため、発注者と受託者は取材対象、投稿内容について密な協議を実施することとする。
9	業務内容 (その他)	現状のアカウント運用についての課題点や改善点はあるか。	新しい「どっぶり高知旅キャンペーン」では、高知ならではの魅力をじっくり、深く、たっぷり味わっていただき、強力な高知のファンになっていただくことを目標としている。 このため、これまで紹介してきた王道の観光素材に加えて、中山間地域を中心に、まだあまり知られていない各地域の観光素材の魅力もあわせてPRすることが、SNS運用における新しい課題である。
10	業務内容 (その他)	現在高知県で実施している「どっぶり高知旅キャンペーン」について、この「どっぶり」という部分の解釈について、次の解釈で合っているか。 観光に来た方に「どっぶり」高知県内の知られざるスポットを巡って欲しい。	提示して頂いた「知られざるスポットを巡る」こともどっぶり高知旅にあたりと考えている、王道のスポットであっても、歴史や文化を語るガイドによる学びや地元の方々との交流などと組み合わせることにより、新たな高知県の魅力にふれることができる「どっぶり高知旅」になると考えている。 また、スポットでなくても、学びや交流施設、地域の理解・愛着などにつながる体験も「どっぶり高知旅」となる。 委託者がPRしたい「どっぶり高知旅」は、単純に観光名所などを巡る旅ではなく、長期滞在して、地元の方々との交流や地域ならではの魅力を、「じっくり、深く、たっぷり」と味わって頂く旅や体験等のこと。
11	業務内容 (その他)	高知県として観光誘客以外に抱えている課題（移住促進など）を、本委託業務を通して解決するねらいがあるか。	どっぶり高知旅キャンペーンでは、県外からの誘客を促進し、長期滞在、リピートしてもらうことで観光消費の拡大、中山間地域を中心とする地域の活性化を図ることを目的としている。 本業務においては、まずはしっかりと誘客の促進、持続可能な観光振興につながる企画提案をいただきたい。その上でキャンペーンの目的のひとつである地域の活性化に視する提案があればお願いしたい。